

2023 年 10 月 5 日

工学部長・工学研究科長 殿

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか○で囲む)
所属学科・専攻・回生 社会基盤工学 学科・専攻 1 回生
学生番号
氏 名 白井 夏尚



私は、国際学会発表（ポスター発表含）を、下記のとおり行ないましたのでご報告いたします。

記

1. 参加期間 2023 年 8 月 17 日 から 2023 年 8 月 20 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

ベトナムのダナン建築大学で開催された Asian Pacific Planning Society 2023

3. 発表成果（概要）

国際学会の 4 ヶ月前からアブストラクトの作成に取り掛かった。私にとって初めての学会だったため、要領がつかめず準備段階で苦労した。限られた分量に自分の卒業論文をまとめる必要があり、不要な部分を省きつつも内容が飛躍しないよう注意を払いながら取り組んだ。日本を出発する直前まで発表用のスライド作成に尽力したため、発表練習は現地に着いてから行った。発表当日に早起きして何度も発表練習を行った。本番ではセッションごとに分かれ、各大学の教授や生徒、現地のコミュニティの代表者の方々が発表を行った。私は洪水浸水想定区域における年収別曝露世帯数の空間的分布とその差異について発表し、光栄なことにセッション内の発表学生 3 名の中から優秀賞として表彰された。今回はじめて学会を経験し、多くのことを学ぶことができた。